

生モルタル流動性付与混和材 ピュアモルミックス

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1002057
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

ピュアモルミックスは、

生コンプラントより出荷された、生モルタルに混入することにより、流動性、作業性、セルフレベリング性に優れた高性能モルタルにレベルアップします。従来のセルフレベリング材(生SL・プレミックス)に比べ、コストダウンを可能にした新しい混和材です。

※下地に塗布する吸水調整剤は、富士川ASプライマーをご使用ください。



優れた流動性

レベリング性に優れ、レベル精度の高い床下地としての施工が容易にできます



安定の品質

管理された工場生産された混和材であるため、品質が安定し、配合管理も容易です



高い経済性

従来のセルフレベリング材よりコストを抑えられます。

用途 Pタイル・長尺シート・フローリング材
の下地、畳・カーペットの下地
適用下地はコンクリート・モルタル

施工面積 10mm 厚 / 100m²
20mm 厚 / 66m²
30mm 厚 / 33.3m²



主 剤 : 3kg / ポリ袋
混 和 材 : 1kg / ポリビン
清 水 : 13~14ℓ

富士川建材株式会社

性能

試験方法 JASS15 M-103（セルフレベリング材の品質基準）による

項目	ピュアモルミックス混入モルタル（参考値）		JASS15 M-103 品質規定
フロー値（mm）	195		190 以上
凝結時間（h）	始発時間	2：50	45 分以上
	終結時間	6：00	20 時間以内
圧縮強度（N/mm ² ）	32.8		20 以上
下地接着強度（N/mm ² ）	1.8		0.7 以上
表面接着強度（N/mm ² ）	1.0		0.5 以上
耐衝撃性	割れ及びはがれなし		割れ及びはがれないこと

※上記物性値は天候、養生、下地、生モルタル等によって変化するもので保障値ではありません。

施工上の注意

1. 詳細は別紙“施工要領書”にてご確認ください。
 2. モルタル配合比は弊社指定配合となりますのでお問い合わせください。
 3. 打設時は必ず開口部を塞いで風の通らない状態にしてください。
 4. 次工程間隔は、原則打設後 1 日としてください。
 5. 水分の多い材料を使用した場合、乾燥後白華現象が発生する可能性があります。
 6. 乾燥後、気泡・打継・不陸・白華が生じた場合はポリッシャーをかけて処理してください。
- ※下地精度を上げる場合は、ポリッシャーをかけてください。

注意事項

- 取扱中は出来るだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具を装着して下さい。

○目に入った場合は、直ちに清浄な水で最低 15 分間、目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受けて下さい。

○粉塵等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

○飲み込んだ場合は清浄な水で口の中をよく洗浄し直ちに医師の手当を受けて下さい。

○飛散した材料は掃除機で吸い取って回収して下さい。（主材）

○飛散した材料はウエスなどで吸い取って回収して下さい。（混和液）

使用上の注意

○気温 5℃ 以下の場合は作業を中止するか、適切な保温措置を取って下さい。

○セメント、砂などを追加混入は避けて下さい。
- 激しい通風及び日射による急速乾燥は避けて下さい。必要によりシート養生、散水養生を行って下さい。

○施工中及び硬化までの降雨降雪は避けて下さい。

○混練りした材料は加水後夏期 30 分、その他 1 時間以内に使い切して下さい。

○工事中は、周辺のほかの部材及び仕上げ面を汚損しないように養生テープ等で適切な養生を行って下さい。

保管上の注意

○水漏れ、凍結、直射日光を避けて保管して下さい。

○製造年月日より、3 ヶ月以内に使用して下さい。

輸送上の注意

○紙袋の破れ、落下がないように荷崩れ防止などに配慮して下さい。

○降雨等の水漏れに配慮して下さい。

廃棄上の注意

○産業廃棄物として、適切な処理をして下さい。



富士川建材株式会社

札幌市豊平区平岸 5 条 9 丁目 6-24

TEL：011-821-6181

本カタログに記載の内容（データ・仕様・数値等）は、標準値であり保証値ではありません。また本カタログの内容は、予告なしに変更する場合がございますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いしてください。